

ふかるとを知らう シリーズ②

寺子屋と私塾

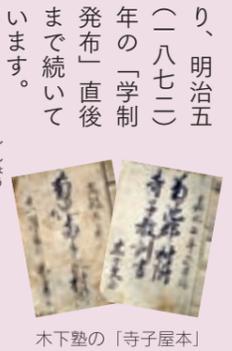
今回は「文教菊池の人々」も学んだ「寺子屋」や「私塾」について紹介します。

「文教菊池の人々」の中には、学者から豪商・豪農、農民・町人などがいて、その幅の広さだけでなく、何より学問的な質の高いことは、いろいろな古文書などから分かります。

これらの人々の学問は、「修己の学（自分を磨くための学問）」をモットーにし、必ずしも福沢諭吉の『学問のすすめ』にみるような「立身出世」のためではありませんでした。

また、「文教菊池の人々」は、年少者や青少年など後進の教育にも懸命でした。寺子屋では「読み・書き・算盤」の小学校程度の初等教育、私塾では『論語』、『孟子』、『日本外史』の講釈など、中学校・高等学校程度の中等教育を教えていました。

ここに江戸時代の「文教菊池」の基盤がありました。その数は、寺子屋では「三省堂」「水明楼」「蟠龍亭」など三十四カ所、私塾は「清乃屋」「古耕精舎」など十三カ所もあり、文化十一（一八一四）年に始ま



木下塾の「寺子屋本」

り、明治五（一八七二）年の「学制発布」直後まで続いていました。

これらの師匠は、武士・医者・僧侶・神官・農民などで、菊池地方では特に医者が多かったようです。

寺子の数は、一寺子屋二十人程度から、多いのは二百人にも及び、男子ばかりでなく女子も学んでいました。

菊池市内の旧家に残された当時の「寺子屋本」（テキスト）は、向学心の層の厚さを物語っています。

また、来民出身の清浦奎吾が、日田の広瀬淡窓の「咸宜園」に学びに行ったように、渋江公木・公寧の私塾「遜志堂」にも、肥後藩内外から多くの青少年が学びに来ました。その数は、三十六年間で一五〇〇人を優に越えていました。

（文責）社会教育課指導員 堤 克彦

菊池市要保護児童対策及びDV防止対策地域協議会

児童虐待及びDV防止へ密接な連携体制がスタートしています。菊池市次世代育成支援行動計画の一環として、虐待を受けている疑いのある子どもおよび非行児童などの早期発見や適切な保護、配偶者などからの暴力（ドメスティック・バイオレンス「DV」と称します）の防止を図るため、児童福祉に関する機関などが情報交換を行い、支援内容などを協議する機関が設置されました。

協議会では要保護児童の適切な保護のための情報交換、支援内容に関する協議を行っています。構成員には守秘義務が課されています。

児童虐待とは、子どもに暴力を振るう（身体的虐待）ほかに、ネグレクト（食事を与えないなど）、子どもの世話をしない、精神的虐待、性的虐待があります。

虐待を受けた子どもは多くの場合、将来に渡って心理的苦痛を感じ続けます。

- 感情のコントロールができない
発育障害や発達遅滞
対人関係障害（緊張、乱暴、ひきこもり）
自尊心の欠如など

菊池市役所 (25) 1111 七城総合支所 (25) 1000 旭志総合支所 (37) 3111 泗水総合支所 (38) 2111

- 菊池市保育園園長会
菊池地区少年補導員等連絡協議会
菊池市市民生委員児童委員協議会
菊池市男女共同参画審議会
人権擁護委員
菊池市社会福祉協議会
菊池市医師会
菊池市警察署
熊本県菊池福祉事務所
熊本県福祉総合相談所
菊池警察署
菊池市社会福祉協議会
菊池市市民生委員児童委員協議会
菊池市男女共同参画審議会
菊池市市民生委員児童委員協議会
菊池市市民生委員児童委員協議会
菊池市市民生委員児童委員協議会

平成19年菊池市成人式 実行委員を募集します

菊池市では、今年度20歳を迎える皆さんの新たな人生の門出を祝福して、平成19年1月7日（日）に成人式を開催する予定です。

そこで、成人式での式典の企画・運営・進行などに当たる実行委員を募集します。

自分たちの成人式を、自分たちの手で作り上げてみませんか？意欲に満ちた皆さんの参加をお待ちしています。

対象者
平成19年成人式対象者（昭和61年4月2日から昭和62年4月1日生まれの人）
実行委員会（基本的に夜）
およびリハーサル・成人式当日に出席できる人

募集人員 15人程度
※応募多数の場合は、選考により決定します。

応募期限 9月29日（金）
申込方法
菊池市教育委員会社会教育課へ、電話で申し込んでください。
※住所、氏名、電話番号をお聞きします。

問い合わせ先 社会教育課

人権同和教育シリーズ⑬ 「心」

平成17年度 菊池女子高校卒 後藤まき子

人権の内容としては、部落差別、人種差別などいろいろあるが、中でも一番よくあるのはじめだと思ふ。それはテレビでもよく聞くし、耳にもよくする言葉だからだ。

日頃、生活している中で、自分は気付いていない所で、ある人が傷付いていたり、いじめられている人がいて、見て見ぬふりをして自分には関係ないと思つて逃げたり、友達の中で一人だけ反抗したら自分もいじめられると思ひながらいじめをしている人がいたりする。

私は、いじめはいけないと思ひながらも実際、いじめを目撃したら、多分、見て見ぬふりをしてしまひそうだなと思つた。それに、関わるのが嫌というもあるが、怖いというのものもあるからだ。

でも、最近、そのような事を思わなくなつてきた。自分に関わるのが嫌だから逃げるというのは簡単だが、勇気をふりしほつて立ち向かうのには、相当の努力がいる。でも、



その努力で、一人の人が悲しみのどん底から救われるのだとしたら、その勇気は、とても大きなものとして自分に返ってくる。そう思ひはじめたのだ。だから、悩みをかかえていたりにしている人が友達にいたら、その人の話をよく聴いて共感したり、こつしたらいいのではないかとこのアドバイスを言つたり、自分の悩みがあつたら、少しでも楽になる様に友達からアドバイスをもらつたり、音楽を聞いて自分の中のストレスを解消している。

だから、一人ひとりが助け合つて生活していく事で、いじめとかはなくなつていくのではないかと思つた。

自分の心の中にある少しの勇氣、誰か助けたいと思つて気持ちが少しでもあるなら、それを人の為に使つてほしい。皆がそう思つていければいいなと思つた。

通報者の秘密は厳守されます。夜間・休日も対応します。

問い合わせ先 子育て支援課

9月29日（金）は児童手当の申請期限です

子どもと保護者の関係（育児）

子どもと保護者の関係（育児）に手がかること。家族と地域との関係（地域社会）から孤立している家族。虐待は、1つの要因から発生することもあります。多くの場合は種々の要因が複雑に絡みあつて発生します。

虐待から子どもたちを守るためには虐待の早期発見、早期対応が重要です。

虐待は、子どもの問題行動、表情、親子関係の様子など様々な形で隠されています。

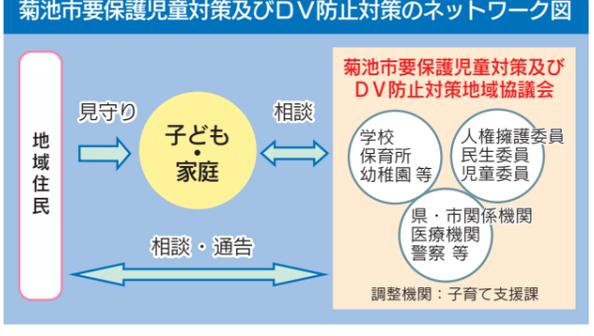
「おや？」「なんか変？」という疑念を持ったら、市役所子育て支援課へご連絡ください。

通報者の秘密は厳守されます。夜間・休日も対応します。

問い合わせ先 子育て支援課

9月29日（金）の期限までに、申請をお願いします。

子育て支援課 または各総合支所民生課



これからの菊池を考える 基礎になります
平成18年事業所・企業統計調査を、10月1日現在で行います。
この調査は、商店や工場、営業所、事務所、銀行、学校、旅館、学習塾、病院、寺院など、日本全国すべての事業所が対象となる大規模な統計調査です。
統計調査の結果は、国や都道府県、市区町村などがこれからの行政を考える重要な基礎資料として活用されます。
9月下旬から各事業所に、「調査員証」を携行している調査員がお伺いし、調査の説明と共に調査票への記入をお願いします。調査票が届きましたら一緒にお渡しする「調査票の記入のしかた」をご覧ください。
調査票の回収は、10月1日以降に調査員が行いますので、その調査員にお渡しください。
また、調査員をはじめとする調査関係者には、統計法に基づく守秘義務があり、調査内容の秘密は厳守されます。
調査へのご協力をお願いします。
問い合わせ先 情報企画課統計調査係